

目 次

	頁
序文	
伝達状	
要約	
目次	
位置図/完成予想図/写真	
図表リスト/略語集	
第 1 章 プロジェクトの背景・経緯	1-1
1.1 当該セクターの現状と課題	1-1
1.1.1 現状と課題	1-1
(1) カンボジア国における農業・灌漑セクターの現状	1-1
(2) 計画対象地域における農業・灌漑セクターの現状	1-1
1.1.2 開発計画	1-2
1.1.3 社会経済状況	1-2
1.2 無償資金協力要請の背景・経緯及び概要	1-3
1.3 我が国の援助動向	1-4
1.4 他ドナーの援助動向	1-5
第 2 章 プロジェクトを取り巻く状況	2-1
2.1 プロジェクトの実施体制	2-1
2.1.1 組織・人員	2-1
(1) 実施機関	2-1
(2) 運営・維持管理組織	2-1
2.1.2 財政・予算	2-2
2.1.3 技術水準	2-2
2.1.4 既存の施設・機材	2-2
2.2 プロジェクト・サイト及び周辺の状況	2-3
2.2.1 関連インフラの整備状況	2-3
(1) アクセス道路	2-3
(2) 港湾施設	2-3
(3) 電気・水道・電話	2-3
(4) 仮施設用地の手当て	2-4
2.2.2 自然条件	2-4
(1) プレクトノット川の流況	2-4
(2) 気象条件	2-4
(3) 地形	2-5
(4) 地質	2-5
(5) 盛土材料・骨材	2-5
2.2.3 環境社会配慮	2-6
2.3 その他	2-8
第 3 章 プロジェクトの内容	3-1
3.1 プロジェクトの概要	3-1
(1) 上位目標とプロジェクト目標	3-1
(2) プロジェクトの概要	3-1
3.2 協力対象事業の基本設計	3-2

3.2.1	設計方針	3-2
	(1) 基本方針	3-2
	(2) 自然環境条件に対する方針	3-2
	(3) 社会経済条件に対する方針	3-3
	(4) 建設事情に対する方針	3-3
	(5) 現地業者の活用に係る方針	3-3
	(6) 運営・維持管理に対する方針	3-3
	(7) 施設のグレード設定に係る方針	3-4
	(8) 工法/調達方法、工期に対する方針	3-4
3.2.2	基本計画	3-5
3.2.2.1	協力対象事業の全体像	3-5
	(1) 協力対象事業の最終案	3-5
	(2) 協力対象事業の特殊性と技術的難易性	3-6
	(3) プレクトノット川における仮締切工	3-8
3.2.2.2	頭首工改修計画	3-11
	(1) ゲート改修	3-11
	(2) 下流護岸工改修	3-11
	(3) 下流護床工建設	3-12
	(4) 右岸放流工建設	3-12
	(5) 雑工事	3-13
3.2.2.3	アンドンスラ取水工改修計画	3-14
	(1) ゲート改修	3-14
	(2) 取水工（土木施設）の改修	3-14
3.2.3	基本設計図	3-16
3.2.4	施工計画	3-46
	(1) 施工方針/調達方針	3-46
	(2) 施工上の留意事項	3-47
	(3) 施工区分	3-47
	(4) 施工監理計画/調達監理計画	3-48
	(5) 品質管理計画	3-48
	(6) 資機材調達計画	3-49
	(7) ソフトコンポーネント計画	3-51
	(8) 実施工程	3-51
3.3	相手国側分担事業の概要	3-52
3.3.1	相手国側分担事業項目	3-52
3.3.2	相手国側分担事業項目の実施可能性、妥当性	3-53
	(1) 無償事業に必要な各種事務手続き等	3-53
	(2) 用地収用	3-53
	(3) 用水停止及び補償対策	3-53
	(4) 頭首工ゲート開閉許可	3-54
	(5) 施設の維持管理支援	3-54
3.4	プロジェクトの運営・維持管理計画	3-55
3.5	プロジェクトの概算事業費	3-55
3.5.1	協力対象事業の概算事業費	3-55
	(1) 日本国側負担経費	3-55
	(2) カンボジア国側負担経費	3-56
	(3) 積算条件	3-56
3.5.2	運営・維持管理費	3-56
	(1) 頭首工及び取水工維持管理事務所の年間経費	3-56
	(2) 財政面におけるプロジェクトの実行可能性	3-57
3.6	協力対象事業実施に当たっての留意事項	3-57

	(1) 主管官庁である水資源気象省の本事業実施に対する必要な 予算措置及び人員を含めた実施体制の確立	3-57
	(2) 工事に遅延のない用地収用	3-57
	(3) 工事などに必要な用水停止の実施	3-57
	(4) 頭首工ゲートの開閉許可	3-58
第4章	プロジェクトの妥当性の検証	4-1
4.1	プロジェクトの効果	4-1
	(1) 事業効果	4-1
	(2) 直接効果	4-1
	(3) 裨益人口	4-1
4.2	課題・提言	4-2
	(1) 相手国側の取り組むべき提案・提言	4-2
	(2) 技術協力・他ドナーとの連携	4-2
4.3	プロジェクトの妥当性	4-2
4.4	結論	4-3